

# 大学はユニバーサル化時代に突入 問われる大学と教職員の役割！

大学の使命は研究=教育。しかし、大学進学率が15%を超えた頃から、教育機関としての役割が強く求められるようになりました。日本では1960年代のことで、大衆化の時代といわれました。ところが少子化とともに大学進学率が50%を越える今、また新たな課題と期待が発生しました。

学力の分散化と高校との接続性に注目が集まっていますが、実際には、進学者の多様化、国際化とともに、生涯学習時代への転換の努力が大事なことだと思われまます。

5月のLTセミナーは、ポスト中等教育としての大学教育の使命をテーマに、授業改善と学習支援に関する研究動向と、帝京大学における各学部の探求について話題を提供して、皆さんと共に考えたいと思います。教職員の方々の積極的なご参加をお待ちしています。

## 5月のLTセミナー(第9回)

# 「大学教育を考える」

5/26(水) 16:40 ~ 18:10 CL3教室

受講対象:教職員,及び授業補助を行う院生・学生

講師:武井恵雄(LT開発室長・情報科学科)

高橋明夫(理工学部事務長)